

群馬大学アナログ集積回路研究会 平成 27 年度活動報告

Live as if you were to die tomorrow. Learn as if you were to live forever.

大学院理工学部 電子情報部門 教授 小林春夫

● 群馬大学アナログ集積回路研究会

平成 27 年度に理工学部（桐生キャンパス）にて下記の公開講演会を開催し、学内外から多数の参加者を得ました。 <http://analog.el.gunma-u.ac.jp/>

・若者へのメッセージ

蒲生良治 氏（CQ 出版社）

「情報化社会に埋没しない技術者に」

・センサ、計測分野

東京測器研究所社 「第 10 回ひずみ測定講習会」

・パワーエレクトロニクス・電源回路分野

松田順一 氏（三洋電機 OB, 群馬大学）

「アナログ回路用 MOSFET 特性と増幅器の小信号等価回路」「スイッチング電源のためのインダクタと変圧器の基礎」「スイッチング電源のためのインダクタと変圧器の設計」

落合政司 氏（サンケン電気、群馬大学）

「スイッチング電源の原理（中級）」

「地球温暖化とその対応」

小堀康功 氏（小山高専、群馬大学）

「スイッチング電源回路の基礎」

蓮村茂 氏 オーガナイザ（日立金属 OB）

[磁気とスイッチング電源回路]

講師：古賀誉大氏（アンシス・ジャパン）

宮崎強氏（テクトロニクス、岡田芳夫氏（CQ 出版）

林重明氏、鶴谷守氏（パワーアシストテクノロジー）

松本勇二氏（東邦亜鉛）

渡辺裕之氏（ベーシックデザイン）

・LSI テスト技術分野

畠山一実 先生（日立製作所 OB, 群馬大学）

「LSI テスト技術の基礎と動向（ITC2015 報告）」

「LSI テスト技術の動向（VTS2015 報告）」



写真 1： 蒲生良治氏のご講演



写真 2： ひずみ測定講習会

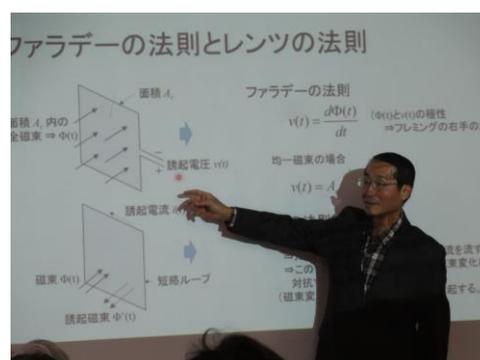


写真 3： 松田順一先生のご講演



写真 4： 磁気とスイッチング電源回路のご講演

・アナログ回路、ミクスドシグナル回路分野

三木隆博 氏 (ルネサスエレクトロニクス)

「最新 A/D 変換技術」

松浦達治 氏 (ルネサスエレクトロニクス OB)

「ISSCC 2015 に見る集積化データコンバータの技術動向 (1), (2)」

名野隆夫 氏 (三洋電 OB, 名野アナログ研究所)

「電気工学のための数学
(伝達関数、オペアンプの位相補償)」

・半導体デバイスモデリング分野

青木均 氏 (モーデック、群馬大学)

「MOSFET モデリングの基礎と
高周波モデリングへの応用」「技術者経営」

・半導体分野

中谷隆之 氏 (アドバンテスト OB、群馬大学)

「2015 年版半導体市場動向」
「2015 年版半導体ビジネスにおける戦略の重要性」
「半導体技術の概要と動向」
「システム LSI (SoC) の概要」
「システム LSI におけるデジタル信号処理技術」
「最近のシステム LSI アプリケーション」
「半導体製造プロセスの概要」
「キーとなる半導体製造装置:露光装置の概要と技術」

● 「教え」と「学び」は表裏一体

「知識労働者は自らが教えるときに最も良く学ぶ。花形セールスマンの生産性をさらに向上させる最善の道は、セールスマン大会で成功の秘訣を語らせることだ。情報化社会においてはいかなる組織も学ぶ組織にならねばならない。同時に教える組織にもならなければならない。」(ドラッカー)

● 感動を与える・わかりやすい教え方

「凡庸な教師は指示をする。
良い教師は説明をする。優れた教師は範となる。
偉大な教師は内なる心を揺り動かす。」
(教育学者 ウィリアム アーサー ワード)
自分が苦勞して理解したその過程に従って教える。
人を見て仏法を説く。

● 海外での国際会議発表の重要性 (写真 7)



写真 5: 三木隆博先生のご講演



写真 6: 中谷隆之先生のご講演



写真 7: 研究室から 13 件の成都市 (中国) での
米国電気学会主催 国際会議発表 (2015 年 11 月)

● 学びの初心を忘れない

「稽古とは、一より習い十を知り、
十より返る、もとのその一。」(千利休)

● 謝辞

研究会活動は 応用科学学会、群馬大学科学技術
振興会、桐生市の支援を受けており深謝します。
H28 年度も継続して活動をしていきます。